

授業科目	＊専門研究Ⅱ（文屋）					実務家教員担当科目	－				
単位	2	履修	必修	開講年次	4	開講時期	通年				
担当教員	文屋 典子										
授業概要	各々の学生の関心のあるテーマに基づいて指導教員を選択し、専門領域の研究を行う「専門研究Ⅰ」に引き続き、原則として同じ教員による指導を行う。3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より専門的な内容を深めていく。具体的な内容については、各担当教員より提示する。										
授業形態	対面授業				授業方法						
学生が達成すべき行動目標											
標準的 レベル	教員の指導のもと、個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて専門領域の研究を深め、その成果をまとめることができる。 個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、資料を集め、調べたりすることができる。また、その成果をまとめることができる。										
理想的 レベル	個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、研究手法プロセスを理解した上で実践し、独自の視点で考察し、その成果をまとめ、他者に説明することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）				備考				
試験											
小テスト											
レポート			50								
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物											
その他			50				ゼミ活動に対する意欲・態度等。詳細は各教員の研究指導領域についての資料を参照。				
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	WE31702J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	
各テーマに関して、文献検索等と行い、内容をまとめる。										1	
授業計画											
第1回	指導方法・内容 ・「演習（ゼミナール）」の方法をとる場合が多いが、担当教員より指示する。 ・原則として3年次と継続した指導を行う。基本的に3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より内容を深めていく。 ・研究領域・内容は、各教員の専門分野及び研究指導領域の資料内容に基づく。 ・個人あるいはグループが取り組んだ研究の成果をまとめる。										
テキスト	担当教員ごとに紹介する。										

参考図 書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	担当教員ごとに紹介する。
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	担当教員ごとに提示する。
学生への メッセー ジ・コメ ント	3年次の専門研究Ⅰで学んだ内容について確認する。 専門研究は、学生が自らの学問的関心に基づいて各自の研究領域やテーマを深めるものである。主体的・積極的姿勢で臨む。